

【久喜市】

1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

久喜市第3期教育振興基本計画に基づき、「だれもが夢と志をもち みんなで豊かな人生を切り拓く 久喜の教育—no one left behind— 誰一人取り残さない」久喜市の教育の実現に向け、持続可能な社会の創り手となる未来を拓く子どもたちの育成に、ALL KUKIで教育改革を進めていく。

また、次期学習指導要領改訂を見据え、現在の1人1台端末を活用したデジタル学習基盤の学びデジタルの力でリアルな学びを支える」学習者主体の学びを推進する。実現を目指す学びの姿の具体は、以下の通りである。

教育DXを見据えた、実現を目指す「学びの姿」

子ども一人一人を主語とする学び

- ・ 学びの複線化を通した個別最適な学びの推進
- ・ 子ども達自身が、学びを自己調整できる力の育成
- ・ STEAM化された学びから、STEAM教育の推進へ
- ・ PBLを軸とした探究的な学びの充実、学びの共創へ

デジタル学習基盤の学び

2. GIGA第1期の総括

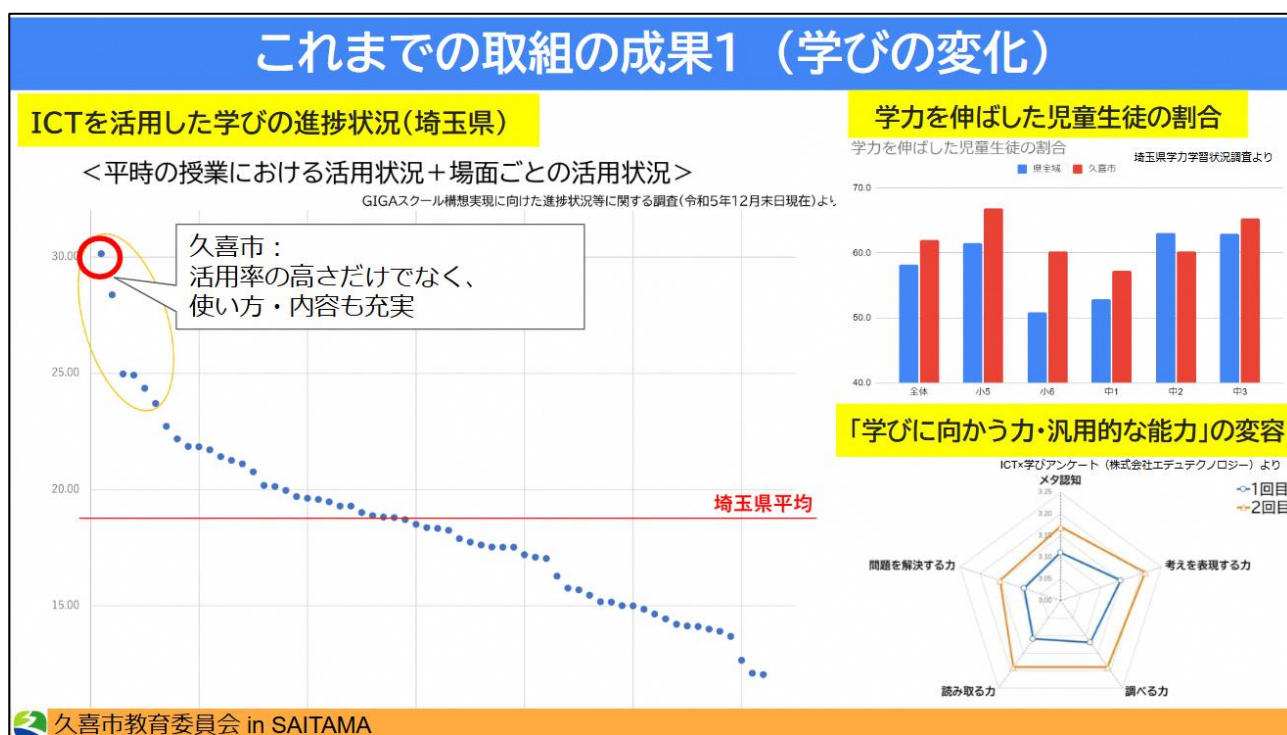
「久喜市版未来の教室4+1のコンセプト」を基に、GIGA第1期の取組を進めてきた。

「時間・距離に制約されないオンライン教育の実施」「客観的・継続的データに基づく個別最適な学びの提供」「汎用的な能力を養うSTEAM化された学びを提供」「統合型アプリケーションによる校務の効率化」「ICTを使いこなしつつ人間教師の良さを生かした学びのコーディネーターたる教師の育成」と取組の主な柱としている。

誰一人取り残すことのない教育の実現に向けた取組の方策として、「日常的なハイフレックス授業」、文部科学省リーディングDXスクール事業を活用した「個別最適な学びと協働的な学びの充実」、授業時数特例校制度も活用した「久喜市版STEAM教育の推進」「探究的な学びの充実」を図ってきた。このような取組を通じた成果の一端は以下のとおりである。

- ① デジタル学習基盤の学びを通し、一斉指導から学習者主体の学びへの授業観の転換が図られてきている。
- ② 子どもたち自身が、自分の学習課題を立て、学び方や学ぶ形態を自己選択し、他者の考えも参照、共有しながら学びを自己調整する力の育成を図っている。
- ③ 総合的な学習の時間を中核とし、各教科において、見方・考え方を子どもたち自身が働かせる教科横断的な視点を基にした探究的な学びが推進されている。
- ④ GIGAスクールLab教材等を活用した問題解決的な学びと、子どもたちが学びの主体となり、多様な他者と協働しながらよりよい社会の創り手を目指すPBL等を通し、非認知能力をはじめとする資質・能力の育成が図られている。
- ⑤ 文部科学省リーディングDXスクール事業の取組を通し、指定校や協力校の実践事例を全国に発信するとともに、公開授業や市研究委員会等の組織を通して、市内水平展開を図り、市全体の推進を図ってきた。

このような学びを支える基盤となるICT環境の充実についても、「ネットワーク回線の増強」「教育データ利活用に向けたフルクラウド、ゼロトラストセキュリティの構築」「クラウド版校務支援システムの導入」等、授業・校務・研修を一体として推進するための基盤となるICT環境も大きく改善を図ってきている。



今後の課題と解決策としては、

- ・学習者主体の学びと教育データ利活用の推進を通じた個別最適な学びの更なる充実
- ・チームで、より質の高い答えを生み出す「STEAM教育」を通じた、質の高い「共創」の学びの充実
- ・セキュアで合理的な「フルクラウド、ゼロトラスト環境」の検証・改善を通じた教育DXの推進
- ・学習者用端末の破損故障等にも円滑に対応する持続可能かつ安定したICT環境の整備

等を推進することで、G I G A第2期に向けた取組と久喜市の教育の更なる充実を図る。

3. 1人1台端末の利活用方策

1人1台端末の利活用方策は以下の通りである。

- ① 学びのコーディネーターたる教師を支える、実態とニーズも踏まえたICT研修の提供
- ② 主体的、対話的で深い学びを通し、子どもたちが自分の考えをまとめ、発表・表現する学習活動の更なる充実
- ③ 学習者主体の学びを支え、「学び取る」授業観への転換を図るための学習者用デジタル教科書の活用推進
- ④ 子どもたちが自らの特性や理解度・学習進度に合わせて学習に取り組む個別最適な学びの更なる充実
- ⑤ 久喜市オンライン分教室（通称：KDX）、ハイフレックス授業等を通した多様な学びの保障
- ⑥ 「いじめアンケート」「学習履歴ダッシュボード」等、端末を活用した学習データ、教育データの利活用等の取組に係る方策を通し、1人1台端末の利活用の推進。
- ⑦ 教育課程全体を見通した汎用的な資質・能力の育成に向け、文部科学省「教育課程特例校」制度も活用した探究的な学びの充実。

子どもたち1人1人の多様な良さや能力を生かし、新たな価値を共に作り出す学び「共創の学び」の推進

